

はじめに

本書は、いつ起こるかわからないさまざまな災害に対し、事前に備えることを目的として作成しました。予測不可能な災害による被害を最小限にとどめるため、日ごろから内容に目を通して理解を深めていきましょう。また、本書の特徴として、災害時に持ち運びができるように冊子型としています。ヒモなどでつるして身近に置き、緊急時に持ち出してご活用ください。

ハザードマップの活用方法について

- ①住んでいる場所と予想される危険箇所を地図上で確認しましょう
- ②避難所を確認しましょう
- ③避難経路を考えてみましょう
- ④家族や周辺住民と情報を共有しましょう

家族みんなで防災会議

災害は家族が一緒にいるときに起こるとは限りません。いざというときにあわてず行動できるよう、本書を活用いただき、家族で普段から話し合っておきましょう。

- 家の中で一番安全な場所
- 家族一人ひとりの役割分担（安否確認、非常時持出品・備蓄品のチェック）
- 避難所、避難経路（自宅と避難所を確認）
- 自宅付近の災害リスク、危険箇所
- 災害が起ったときの身の守り方
- 家族が離ればなれでいたときの連絡手段、集合場所
- 要配慮者（高齢者、障がい者、乳幼児、妊娠婦など）のサポートと避難方法

1	はじめに	
2	5段階の警戒レベル	
3	避難行動判定フロー	
4	マイ・タイムライン	
5	災害時の情報伝達	
6	避難の方法	
7	風水害対策	
8	土砂災害対策	
9	揺れやすさマップ	
10	地震対策	
11	火災・竜巻・雷・大雪対策	
12	非常時持出品・備蓄品	
13	ハザードマップについて	
14	ハザードマップの見方	
15	避難所一覧	
16	全体索引図	
17~54	詳細図1~19 裏表紙 わが家の「緊急・救急情報」防災メモ	

5段階の警戒レベル

避難情報等(警戒レベル)			河川水位や雨の情報(警戒レベル相当情報)	
警戒レベル 状況	避難情報等	住民がとるべき行動	避難行動の参考となる情報	
5 災害発生または切迫	緊急 あんぜんかくほ 安全確保	命の危険 直ちに 安全確保！	5相当 氾濫発生情報	大雨特別警報(土砂災害)
4 災害のおそれ高い	避難指示	危険な場所から全員避難	4相当 氾濫危険情報	土砂災害警戒情報
3 災害のおそれあり	高齢者等 避難	危険な場所から高齢者等は避難 ●避難に時間のかかる要配慮者（高齢者・障がい者・乳幼児等）とその支援者は避難 ●高齢者等以外の人も危険を感じたら自主的に避難	3相当 氾濫警戒情報 洪水警報	大雨警報 洪水警報
2 気象状況悪化	大雨注意報 洪水注意報	自らの避難行動を確認	2相当 氾濫注意情報	大雨注意報 洪水注意報
1 今後気象状況悪化のおそれ	早期注意情報	災害への心構えを高めましょう	1相当 —	—

* 必ずこの順番で発表・発令されることは限りません。

* 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

* これら的情報は、みるメール（那須塩原市メール配信サービス）等で確認しましょう。

警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。
警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってはいけません！

避難勧告は廃止されました。
これからは、
警戒レベル4避難指示で危険な場所から全員避難しましょう。

避難に時間のかかる高齢者や障がいのある人は、
警戒レベル3高齢者等避難で危険な場所から避難しましょう。